

～ 獣医皮膚科の第一人者・岩崎利郎先生に聞く ～

室内飼育の増加と犬猫のアレルギー増加 増える愛犬・愛猫のアトピー性皮膚炎

アレルギーになるダニは 強接着の『コロコロ』でがっちり駆除を

株式会社ニトムズ（本社：東京都品川区、代表取締役：中村 晃章）は、主力製品である粘着クリーナー『コロコロ』を1983年に発売して以来、掃除の新たなスタイルを提案し続けています。

新型コロナウイルス感染拡大以降、ペットを飼う人が増えています。暮らしを快適にする『コロコロ』の活用法などを提案する本ニュースレターでは、今回「ペットの皮膚科」院長で東京農工大学名誉教授の岩崎利郎先生にお伺いした、愛犬・愛猫のアレルギーやアトピー性皮膚炎と、家庭できるハウスダスト対策について紹介します。

プロフィール：岩崎 利郎（いわさき・としろう）



獣医師、東京農工大学名誉教授、農学博士、ペットの皮膚科院長、英ウィメンズクリニック研究開発部長

日本獣医皮膚科学会会長、アジア獣医皮膚科専門医協会会長、アジア初開催（香港）第6回世界獣医皮膚科学会議大会長を歴任されるなど国内外で皮膚科臨床・研究、教育活動に尽力されている。皮膚科の二次診療や関西地区の先生方を中心に皮膚科研修医の指導や講演活動を実施。2021年4月より神戸市で動物病院「ペットの皮膚科」を開院。日々、診療や教育活動に携わっている。

▼ 増えるペットの皮膚炎 室内飼育が要因？

日本における犬や猫の飼育環境は、ひと昔前の“番犬”という位置づけから“ペット”、そして“家族”と変化しています。以前のように室外で飼育している頃は、アレルギーや皮膚疾患も今ほど多くなかったのですが、室内での飼育が増えるにつれて、犬のアレルギー、中でもアトピー性皮膚炎が増えていると岩崎先生は考えています。

犬や猫のアトピー性皮膚炎の原因は、①遺伝的要因、②皮膚のバリア機能の問題、③飼育環境に起因するアレルギーの存在と、大きく3つに分けられます。



News Letter

1 つ目の遺伝的要因とは、抗原に対して IgE（即時型アレルギー反応を引き起こす抗体）が産生されると、アトピー性皮膚炎になりやすくなることをいいます。

2 つ目の皮膚のバリア機能については、ヒトはフィラグリンに関連する遺伝子の変異が一部のアトピー性皮膚炎患者にみられることで、バリア機能に関する遺伝的な要因が知られてきていますが、犬ではまだ研究が進んでいません。しかし、多くの研究により、犬でもバリア機能の低下がアトピー性皮膚炎の病因のひとつと考える獣医師もいて、アトピー性皮膚炎の症状と深く関係しているのではないかとわれています。

そして3 つ目の原因と考えられる飼育環境に起因するアレルゲンの一番大きな問題は、ハウスダストマイト（室内に生息しているダニ）です。ハウスダストマイトは、ヒトのアトピーの重要なアレルゲンの1 つと認識されていますが、犬でもアトピー性皮膚炎の 80%程度がハウスダストマイトに感作（※1）されているといわれています。

ハウスダストマイトの中で特に主要なアレルゲンは「ヒョウヒダニ」です。ヒョウヒダニには、「コナヒョウヒダニ」と「ヤケヒョウヒダニ」の2種類があり、日本では「コナヒョウヒダニ」が有力なアレルゲンだといわれています。コナヒョウヒダニの主要な抗原として、身体の中の消化器あるいは糞にアレルゲンのエピトープ（※2）があることが知られています。

ダニを駆除することで、アトピー性皮膚炎の症状を十分に改善できるかは、犬はもちろん、人間でもはっきりとは解明されていません。しかし、主要なアレルゲンの1 つであるダニの数を減らすことは大切だという意見が多いのが現状です。

アレルゲンと考えられるダニを駆除するのに殺虫剤を使用すると死骸が散らばり、やがて風化します。そうすると、消化器や消化器に残っている糞も露出することになり、結果的にそれに触れてしまうペットは、アレルゲンにさらされてしまうことになります。

このことから岩崎先生は、ダニは殺さずに生け捕りにして、アレルゲンを飛散させずに駆除する方法が理論的には効果が高いと考えています。

※1 アレルゲンが身体の中に入ったときにおこる免疫機能により、IgE が作られる状態のこと

※2 エピトープとは抗原決定基とも呼ばれ、特に抗体、B 細胞、T 細胞などの免疫系細胞などに認識される抗原の一部

▼ アレルゲンのダニ駆除は 掃除機後の『コロコロ』で

室内の日々の清掃は、掃除機をかけた後に接着作用がある用具で清掃することで、より有効なダニの駆除が行えることになります。さらに粘着力が強いもの、絡み取る作用が高い用具は、ダニの駆除に有効です。



当社が販売する粘着クリーナー『コロコロ』シリーズ随一の粘着力を誇る『コロコロ ハイグレード SC 強接着』は、カーペットなどの繊維の間に入り込んで細かなゴミもしっかりキャッチする『スパイクドット粘着』を採用し、ダニの駆除はもちろん、ペットの抜け毛やホコリもしっかり取り除けるため、室内を清潔に保つことができます。

犬や猫の皮膚の健康を維持するのは、一緒に暮らす家の環境整備に加えて、もちろん薬での適切な治療や正しいスキンケアの3本柱を確立することが重要だと岩崎先

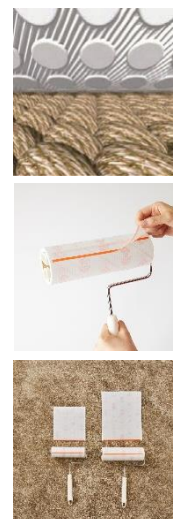
News Letter

生はいいます。

ニトムズでは、室内の環境整備に『コロコロ』を使用して家族の一員であるペットとの快適な生活をお勧めします。

製品概要

製品名	: コロコロ ハイグレード強接着 スカットカット 200 本体 S
用途	: ラグ、ソファなどファブリック製品の清掃
特長	: ◆繊維の間に入り込んで細かいホコリもしっかりキャッチする 「スパイクドット粘着加工」を採用したコロコロ ◆めくり口がはっきり分かり、スパッと切れる「スカットカット」を搭載 ◆テープ幅が従来品の約 1.25 倍 (200mm)、巻芯内径が約 1.3 倍 (50mm) となり、1 回転で清掃できる面積が従来品の約 1.6 倍にアップ。一気に清掃できる範囲が増えて時短家事にも
サイズ	: 全長 295mm
製品ページ	: https://www.nitoms.com/special/colocolo200/
ラインアップ	: 本体、スペアテープ 2 巻入
価格	: オープン価格
販売店	: 全国のホームセンター・スーパー・ドラッグストア、オンラインストアなど



従来品とのサイズ比較



※『コロコロ』は、Nitto グループの商標です。

会社概要

会社名	株式会社ニトムズ
設立	1975 年 4 月 1 日
本社住所	東京都品川区東品川 4 丁目 12 番 4 号 品川シーサイドパークタワー7 階
代表者	代表取締役 中村 晃章
資本金	1 億 6,000 万円 (2022 年 4 月 1 日現在)
社員数	383 名 (2022 年 4 月 1 日現在)
URL	https://www.nitoms.com/
事業内容	日用家庭用品、文具、医療・ヘルスケア製品などの企画・製造・加工・販売及び輸出入、小売店の運営
株式会社ニトムズは、日東電工株式会社 (東証一部上場) のグループ企業です。	

本リリースに関するお問い合わせ

株式会社ニトムズ 経営企画部門 ブランド企画部

TEL : 03-6631-1663 FAX : 03-6631-1662

※紙面にお問い合わせ先を掲載される場合は、「ニトムズお客様相談室 0570-05-2106」とご記載ください。

※当社では、新型コロナウイルス感染症対策としてリモートワークを推奨しております。そのため、お電話が繋がりにくい場合がございますので、下記フォームをご利用いただけますようお願いいたします。

株式会社ニトムズ コーポレートサイトお問い合わせページ : <https://www.nitoms.com/contact/jp/>